

# 平成29年度 環境行動計画

## 1. 環境保全に関する現状の評価と今後の課題、目標について

項目	現状に対する評価・課題	目標
環境保全のための仕組み・体制の整備	環境保全に関する方針・体制及び従業員教育についてはグリーン経営認証が定めるレベル2までの基準・要件を満たしている。	現状維持に努める
エコドライブの実施	各項目とも概ねグリーン経営認証が定めるレベル2までの基準・要件を満たしている。	実施結果の集計・分析によるフィードバックを行い、今後さらなる燃費向上に努める
低公害車の導入	前年比から変動が乏しく、業務内容により導入車種に制限を受けている。	取引先・関係先の理解と協力を仰ぎ、低公害車の導入に努める
自動車の点検・整備	各項目とも概ねグリーン経営認証が定めるレベル2までの基準・要件を満たしている。	排出ガス減少装置の黒煙測定について基準を設定し実施する
廃棄物の適正処理及びリサイクルの推進	廃棄物の適正管理を実施しているが、廃梱包材の排出規制について目標を設定していない。	ストレッチフィルムの使用を可能な限り抑制し、使用後についても分別し再利用に努める
管理部門（事務所）における環境保全の推進	従業員教育を実施しているが、エネルギーの使用量・廃棄物排出量の把握には至っていない。	エネルギー使用量、廃棄物排出量の把握

## 2. 環境保全に関する具体的な実施内容について

項目	実施項目	方策
エコドライブの実施	アイドリングストップに関する取組み結果のデータを整理し、取組み状況が改善するよう、取組みの見直しを行う仕組みを設ける	デジタルタコメータによる運行内容の分析を行い取組み状況を把握する
	ドライバー別に、燃費管理の結果をもとに、燃費の優れたドライバーへの表彰等を行う	月間及び年間について対象者を表彰する
自動車の点検・整備	排出ガス減少装置が装着されている車両の黒煙測定は、走行距離または使用期間について独自の基準を設定し、実施する	排出ガス減少装置の黒煙測定について基準を設定し実施する
廃棄物の適正処理及びリサイクルの推進	廃梱包材の排出抑制について、目標を設定し取組み状況が改善するよう、取組みの見直しを行う仕組みを整備する	ストレッチフィルムの使用を控え、使用後についても分別し再利用に努める
管理部門（事務所）における環境保全の推進	事務所内でのエネルギー使用量、廃棄物排出量の削減について、目標を設定し事務所内でのエネルギー使用量、廃棄物排出量の削減についての取組み状況を目標に照らして評価し、取組み状況が改善するよう、取組みの見直しを行う仕組みを設ける	エネルギー使用量、廃棄物排出量を把握し削減目標を設定、実施する